

# 令和4年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

## 業務の概要

業務名	国道280号橋梁補修(古川橋)調査・設計業務委託		
受注者名	株式会社 キタコン		
業務箇所	青森県東津軽郡外ヶ浜町字三厩東町 地内	請負金額	6,204,000円
履行期間	令和3年3月25日～令和3年9月20日	成績評定点	84点
完成年月日	令和3年9月20日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
管理技術者	岩崎 隆	<b>優良技術者表彰</b>	総括調査員 森山 賢一
業務概要	塩分含有量試験N=4本 橋梁現地調査N=1式 橋梁補修設計N=1式 電気防食設計N=1式	主任調査員	工藤 一彦
		調査員	加藤 菜奈子

## 推薦理由

本業務は、国道280号に架橋されている『古川橋（プレテンI桁橋 橋長L=9.44m）』の老朽化に伴う橋梁補修設計を実施したものである。本橋は、津軽海峡沿岸に架橋され、飛来塩分により著しい塩害を受けた橋梁である。上部工は塩分濃度が高く、うきや錆汁、軸方向のひびわれが広範囲で確認された。（写真-2）そのため、再劣化しない確実な補修対策が求められる難易度の高い業務である。

本橋のような小規模橋梁の場合、塩害による損傷が著しい場合には、再劣化を防ぐための電気防食工法では、経済比較で架替えとなるケースが多い。本業務では、外部からの電源を必要としない、新技術である『線状流電陽極方式』による電気防食工法を採用することで、補修費を大きく削減することが可能となり、LCCに優れた提案が行われている。

また、本工法の陽極材は、現地の詳細に電位を計測し鉄筋の腐食程度を把握することで合理的な配置を提案している（写真3、4）ほか、部分的な交換も可能であり維持管理面においても工夫されている。

本業務は、塩害を受けた小規模橋梁に新技術の電気防食工法を用いて、長寿命化を図ることを可能とした先進的な成果であり、他の模範となる内容であることから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

## 写真・図面等



写真-1 古川橋全景

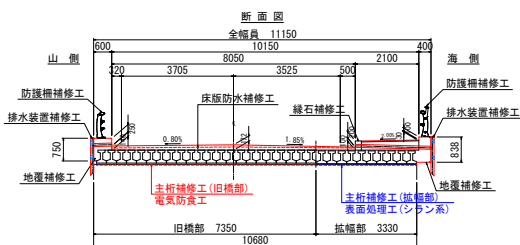


図-1 補修断面図

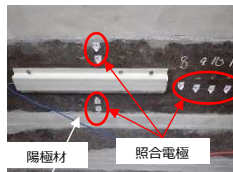


写真-3 陽極材の仮配置



写真-4 電位計測状況



写真-2 上部工損傷状況

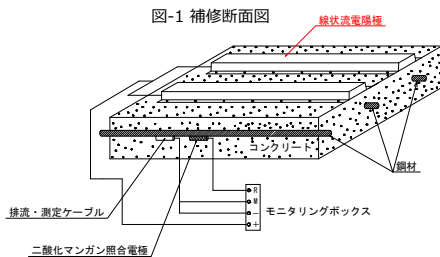


図-2 線状流電陽極概要図



写真-5 線状流電陽極実施例



写真-6 線状流電陽極実施例

## 受賞コメント

この度は、「東青地域整備部長表彰」の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導頂きました東青地域県民局地域整備部の調査職員の皆様並びに関係職員の皆様に心から感謝申し上げます。

本業務は、塩害を受けた小規模橋梁に新技術の電気防食工法を用いて、コスト縮減、長寿命化を図った先進的な業務であるとの評価を頂きました。

本日の表彰を糧に、今後も技術力・品質向上に努め、「安全安心で活力ある地域社会づくり」の良きパートナーとなれるように努力して参ります。引き続きの、ご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



代表取締役  
佐藤 和昭



管理技術者  
岩崎 隆